

2020年11月22日 主日礼拝 〈収穫感謝礼拝〉

司 会
祈 禱
奏 楽

賛 美 聖歌322番「まけや種を」
(みんなで共に祈ろう) (イエス様についてゆく)

主の祈り

聖 書 ①② ルツ記4章1～6節 (P380)
③ ヨハネによる福音書15章9～17節 (P167)

音 楽 ティム・ケプラー氏 (V)

メッセージ ①② 「落穂ひろいの先にあるもの」 小林詩音副牧師
③ 「これが私の命令である」 大川従道主任牧師

賛 美 「うれいと罪より救われたり」(703番) 献金
頌 栄 主にハレルヤ! アーメン
祝 禱

「父がわたしを愛されたように、わたしもあなたがたを愛したのである。わたしの愛のうちになさい。」
(ヨハネ十五の九)

【大和ニュース】

☆本日「収穫感謝礼拝」。山海の珍味を造りたもう主に感謝をささげます。

- ・ 子どもの日曜学校、ヤンチャ、学生会、青年会等、若さにあふれています。
- ・ 本日「ヤングチャペル(中高生)ワーシップ」2時30分より、ネット配信に変更。
- ・ 月例の責任役員会は、12時30分より、シャローム館にて。

* 今週も祈禱会を大切に！ ①水曜夜 ②木曜朝 説教は坪井永城副牧師。

③金曜夜 説教は船山伝道師。

* 宮田四郎兄の特別ご奉仕のためにお祈り下さい。22日、23日東戸塚チャーチオブゴット。

石の枕

先週の火曜の朝のこと、「国家朝食祈祷会」に出席予定であったが、都合が悪く出席できなかった。ところが、突然総裁選挙に落選した石破茂氏にバッタリお会いし、ひとこと、ふたことお話しする機会が与えられた。祈っていた者として、この出会いを心から感謝した。なお祈り続けたい。

そこで「こころのチキンスープ」から「奇跡物語」を送ります。

「何かやろうと決めたら、途中でやめてはいけない、と誰でも思っている。努力することが、人生において我々に与えられた義務だからである。私はその義務を果たすようにとの神の声を聞いた」(アブラハム・リンカーン)

おそらく、ねばり強さにかけてはアブラハム・リンカーンの右に出る者はいないだろう。また、リンカーンは決してあきらめなかった人の代表としても、うってつけの人物である。貧しい家に生まれ、その生涯は挫折の連続だった。選挙に8回破れ、商売は2回失敗し、神経衰弱にもかかった。

これだけ敗北が続けば、途中で志を投げ出したとしても何ら不思議ではない。だが、彼はあきらめなかった。だからこそ、米国史に残る偉大な大統領になったのである。

リンカーンは、決してあきらめず、ついにチャンピオンになった。苦難と忍耐の道を歩いた末、ホワイトハウスにたどりついた彼の略歴はおどろきだ。

次は、連邦上院議員選挙に落選したときのリンカーン自身の言葉である。

「道はつるつるですべりやすかった。片足がすべって、バランスを失いひっくり返ってしまった。でも起きあがって自分に言い聞かせた。『ちょっとすべっただけさ。ころんだわけじゃない』」

町田の大塚先生が、多くの時間を用いて、大きな聖務を完成して下さった。大川牧師の就任50周年を記念して——音声で聞く「大川牧師の講解説教集」

なんと1本のUSBメモリに520回の説教が収録されている：8,000円。なんと特別賛美も入っている。大川牧師39才から57才までのもの。座間の天台時代と森チャペル時代の驚きの説教集。記念限定品です。

急成長時代のヒミツ！を発見できます。

宿題(祝大) 今週もむさぼるように聖書を読みましょう!

Aコース:ヤコブ4章～Iペテロ5章 Bコース:エゼキエル22章～40章